

西浦地区

みんなの「学びの場」通信

～西浦地区義務教育学校開校準備委員会報告～

みなさまから新しい学校の



名前を募集します

新しい学校にふさわしい名前を皆さまと一緒に
考えていきます！
ぜひ、ご応募ください。



募集期間

令和5年10月25日(水)～令和5年12月15日(金)

応募資格

蒲郡市内在住の方、西浦にゆかりのある方

選定の観点

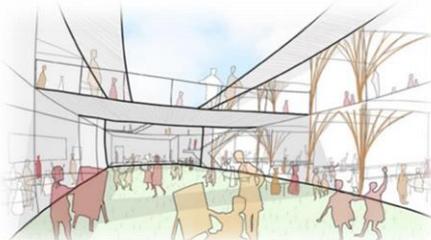
- ・西浦地区の義務教育学校にふさわしい校名であるもの
- ・読みやすい、言いやすい、親しみやすいもの

募集方法

- ・本紙掲載の二次元コードから応募する。
- ・西浦公民館及び蒲郡市役所6階学校教育課に設置の応募用紙に記入し応募箱に入れる。
- ・HP(ホームページ)から応募する。

注意事項

下記の「詳細用二次元コード」、または応募用紙に記載されている注意事項を確認していただきますようお願いします。



詳細用
二次元コード



応募フォーム用
二次元コード

10月1日に「第1回義務教育学校地域説明会」を開催しました

西浦公民館で行われた説明会では、教育委員会から「西浦小・中学校の合築による義務教育学校設立について」として、義務教育学校設立の経緯や、「一人の校長による9年間を一貫した学校運営」など、「義務教育学校」にすることの良さについて説明をしました。



西浦中学校の小澤校長からは、西浦小中学校の全教職員と学校運営協議会の委員が一緒になって、「育てたい子どもの姿」や、その

ために行いたい「教育活動」について検討を進めているという報告とともに、「蒲郡の教育界をリードし、全国的にも誇れる教育活動を展開していきたい」という思いを話していただきました。

開校準備委員会事務局からは、開校準備委員会の役割と開校までのスケジュール、「新しい学校の校名募集」の流れについて説明をしました。

これからも「地域説明会」を開催しながら、地域の皆さまと情報を共有して、「たくさんの方が開校を楽しみ」にできる、「みんなの学びの場」を創っていきます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、今回の「地域説明会」の開催につきましては、本通信やチラシなどを通じてお知らせします。

「当日の質疑応答」(抜粋)

質問① 義務教育学校は、前期課程が6年間、後期課程が3年間というのだが、もっと柔軟な運用はできないのか。

義務教育学校は、前期課程が小学校卒業と同程度となるため前期・後期区分の変更はできません。しかし、義務教育の9年間の中で、より柔軟な区切りを設けることにより、学年間の変化を緩やかにし、中1ギャップに対応することが可能です。

質問② 義務教育学校は西浦地区だけなのか。

蒲州市では全中学校区で小中一貫教育を推進しています。その中で、学校を義務教育学校とするかは地区の実情に応じて、今後検討します。

質問③

視察先の義務教育学校で聞いた子どもたちの様子はどうか。
「子どもたちが優しくなった」という声をよく聞きました。小さな子どもたちが常に身近にいる影響もあると思います。上級生が良い模範になっています。

開校準備委員会

9月27日に第2回「西浦地区義務教育学校開校準備委員会」を開催しました。

主な議題は次の通りです。

- ・ 専門部会報告
- ・ 校名募集要項について
- ・ グランドデザインについて
- ・ 施設備品検討計画について
- ・ 地域説明会について

特に、「校名募集要項」について議論をし、委員の方からたくさんの方の意見をいただきました。多くの市民の方や西浦にゆかりのある方に校名を応募してもらい、新しい学校にふさわしく、親しみやすい校名を決めていきたいと考えています。



開校準備委員会のホームページについて

開校準備委員会のホームページは、下記からご覧いただけます。

URL : <https://www.city.gamagori.lg.jp/unit/kyoikuseisaku/nishiurakaikouzyunnbi.html>

